

# 「三桜高校 10年目へ向けて 三つの桜を咲かせましょう！！！」

宮城県仙台三桜高等学校 校長 松坂 孝

## I はじめに

本校は、平成22年4月、校名が宮城県第三女子高等学校から宮城県仙台三桜高等学校へと引き継がれ、男女共学の高校として新たなスタートを切りました。そしてこの三月には、男女共学となって3回目の卒業生を送り出しました。今年度は4月7日に男子23名を含む280名が入学し、三桜高校として6年目を迎え、節目の10年目へ向けて踏み出します。



## II 校名の由来

「三桜」の校名は、本校の校訓である「自律」、「聡明」、「敬愛」の三つの柱と、長く地域に親しまれてきた校地内の桜の木々にちなんだものです。桜の木の中には平成2年の宮城インターハイ陸上競技で全国優勝した生徒の栄誉を称えて植樹されたものもあります。このように、新しい校名は、本校が積み重ねてきた優れた伝統の上に、さらに新しい道筋を開く意欲を促す、誇りにあふれたものです。

## III 目指す方向

### (1) 良き伝統と校風を受け継ぐ

これまでの90年の歴史をとおして本校には、勉学はもちろん部活動や学校行事などに全力で取り組む、明るく爽やかな素晴らしい伝統と校風が築かれてきました。仙台三桜高校となっても、この良き伝統と校風はしっかりと受け継がれています。

### (2) 共学校として6年目、新しい歴史を歩む

男子生徒の数も100名前後で推移しており、女子生徒と同じように生き生きと充実した学校生活を送れるよう、クラス編成や部活動、学校行事などで、男子が活動しやすいよう工夫をし、皆、広く暖かな心で応援しています。これから入学する皆さんの足跡がそのまま本校の新しい歴史に刻まれ、後に続く後輩たちの道しるべになります。

### (3) 学校生活をとおして「三桜で三つの桜を咲かせましょう！！！」

#### ① 「進路達成の桜」と進路達成に必要な「学力の桜」を咲かせましょう！

今年の卒業生275名の進路先は、大学・短大への進学者が210名を数え、医療看護系専門学校やその他の専門学校への進学者を合わせた人数が258名となり、卒業生全体の90%を超えています。また、公務員・民間企業への就職者やその他の生徒が17名おり、一人一人が自分の目標を持ち、進路決定をしています。

ぜひ、本校でそれぞれの「進路達成の桜」とそれに必要な「学力の桜」を咲かせましょう！

#### ② 部活動や学校行事等で「日本一の桜」を咲かせましょう！

昨年度のインターハイや全国総合文化祭には多数の生徒が出場・参加しました。

また、平成29年度には本県で南東北インターハイの11競技が、併せて全国総合文化祭が開催されます。それらを目指しながら、今年度も各種全国大会への出場をはじめ、「日本一の桜」も視野にいれながら、全国大会で活躍ができるよう、チャレンジしているところです。

ぜひ、本校で様々な「日本一の桜」にもチャレンジしてみましょ！

#### ③ 社会に貢献する「社会人としての桜」を咲かせましょう！

卒業後、進路先を決定することが一つの目標となりますが、そこが最終ゴールではありません。社会に貢献するグローバルな人間として、本県の復興はもとより、日本をはじめ世界中で活躍する生徒が数多く育ってくれることを期待しています。

ぜひ、最終ゴールの社会に貢献する「社会人としての桜」を咲かせましょう！

## IV 中学生の皆さんに期待すること

大学・短大の進学等を目指しながら、運動部や文化部の部活動等でも日本一にチャレンジする皆さんの入学を心からお待ちしています。「三桜で三つの桜を咲かせましょう！！！」